

高安詰所だより

第29号

立教187年

5月23日



第106回婦人会総会



「蒔いたる種は」

三月の学生会行事が終われば、四月からは婦人会行事が始まります。四月十九日の婦人会総会（本部）、五月二十四日の高安支部総会と、毎年、花満開のこの時期には、おみちのご婦人方が華やかに躍動されます。婦人会提唱の四月「別席強調月」には、別席者のご守護を願い、会員の皆様は挙って「にをいがけおたすけ」に励まれました。結果としては、願い通りのご守護を頂かれた方も、またそうでなかった方もあったでしょうが、「蒔いたる種は皆生える」とお聞かせ頂く通り、おやの声を信じて素直に実践されたことは何一つ無駄になることなく、いつか必ず芽生えます。その日を楽しみに、これからも変わらず地道にコツコツと、そして陽気に明るく「幸せの種蒔き」をさせて頂きましょう。

来月六月は、明治二十年の「教祖お入り込み」縁の月で、大教会の「別席強調月間」です。大事なものは、「できる、できない」ではなく、「するか、しないか」ではないでしょうか。

詰所行事予定（六月）

一、二日 よふぼく一斉活動日

六日 詰所常会

八日 にをいがけ実動

十四日 おつとめ勉強会

十七日 直轄祭参拝（大教会）

十八日 教祖お入り込みおちば伏せ込みひのきしん

二十日 勤務者修練

二十三日 大教会月次祭

二十四日 前真柱様十年祭

二十五日 月例朝礼

二十六日 本部月次祭・登殿参列

よふぼく一斉活動日 六月一、二日

*教会からのお声掛けをしつかりお願いいたします！



年 祭 活 動

陽気ぐらしへ

一に、ひながたの道

二に、おたすけの日々

千四百名の初席者、四百名の修養科生のご守護を

教祖百四十年祭 お願いつとめ（本部神殿）

（毎週日曜、祝日、二十五日 午前十一時半より）

おつとめ後、おさづけのお取次ぎを頂けます

おやさとひのきしん

・神苑、境内地 受付（朝づとめ後）

・おやさとやかた東棟周辺 受付（八時～十五時）

・豊田山墓地 受付（九時～十六時半）

（日帰りコース） 次回は六月十六日

（テーマ）親神様のご守護と教への実践

（二泊二日コース）次回は七月六、七日

（テーマ）ふしの受け方

よふぼく講習会

*詳細、申し込みは天理教ホームページ、若しくは詰所まで



六月 別席強調月間

六月は教祖お入り込み記念の月で、十八日のお入り込み記念日には毎年、北庭での除草ひのきしんをさせて頂いています。教祖年祭活動二年目の今年は、六月中を別席強調月間と定められていますので、しっかりとをいあげおたすけに励ませて頂きましょう。

前真柱様十年祭 六月二十四日

来る六月二十四日、ご本部にて中山善衛三代真柱様の十年祭が執行されます。一貫して「教会内容の充実」の上に、ご丹精下さいました前真柱様の思召しにおこたえできますよう、各々心の成人につとめ励み、「教会内容の充実」を目指しましょう。

詰所の動き

婦人会総会（四月十九日）

第百六回婦人会総会が本部中庭に於いて開催され、国内外からの多数の会員が帰り集いました。式典では真柱様の有難いメッセージが披露され、また午後からは詰所講堂で「支部の集い」がもたれました。



詰所前模擬店（四月十九日）

「布教の家」東京寮で、一年間布教に専従させていた青年会の松村天晴委員長が、一回り大きく逞しくなって帰ってこられました。委員長の現場復帰で、青年会活動は益々活気付いています。昨年秋の本部青年会総会で初チャレンジした「詰所前模擬店」が大好評を得たので、婦人会の皆様にも喜んで頂こうと、婦人会総会当日にも出店しました。総会終了後から夜の八時までと、かなりの長丁場で、採算を度外視して、うどん、お好み焼き、焼きそばに飲み物を大量に用意、万全の準備で臨んだところ、見事に完売し、お帰りの皆様方に大変喜んで頂きました。「是非、来年もヨロシクね!」との嬉しい声もあちこちで聞かれました。



六代会長夫人松村マチ様御命日(四月二十一日)

六代会長夫人松村マチ様が出直されて今年五十年を迎え、十一月に大教会で五十年祭がつとめられます。祥月命日の二十一日には皆揃ってお墓地に参拝させて頂きました。



全教一斉ひのきしんデー(四月二十九日)

全教一斉ひのきしんデーには、おちばでも部署毎にひのきしんさせて頂きました。詰所関係者の持ち場は西境内地でしたが、今年も真柱様ご夫妻がご巡視下さり、親しくお声掛け下さいました。年祭活動中に二度までも「おやの声」を直に頂戴し、気持ちが引き締まりました。

徒歩団参(五月四日)

爽やかな春空の下、青年会主催の「徒歩団参」が、今年も大勢の参加者を得て開催されました。当日は焼けるような暑さではありません



たが、そよ吹く風がとても爽快で、おかげで今年も全員が完歩できました。毎週末、峠を越えておちばに通い詰められた若き日の初代会長様の足跡を辿らせて頂き、ご苦勞の一端を偲ばせて頂くことができ、感動の一日でした。

高安詰所モットー

- 五つ いつものはなしかた
- 六つ むごいことばをださぬよう
- 七つ なんでもたすけやい
- 八つ やしきのしまりかた
- 九つ ここでいつまでも
- 十ど ところのおさめかた

(教祖お言葉)

明るく楽しく暖かい
高安詰所



発行 天理教高安大教会信者詰所

発行者 芦田孝廣

印刷 天理市守目堂町二五五番地一

TEL 0743-630421